

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 亀ハウス

## 目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 12 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	避難訓練は年2回実施しているが、2階の利用者9名を夜勤者1人で火元から遠い安全な場所で待機し、消防車の到着を待って救助して貰う体制を整えていく。	避難場所に全員を避難させる目標時間を設定し、短時間で一時避難場所で待機し、地域の方に見守りをお願いし、利用者の二次災害が起こらない避難誘導を行っていく。また、近くの法人と連携し、相互協力体制を築き、職員間の連携体制を確立していく。	12ヶ月
2		日常的な散歩や外出、外食、買い物等の支援	職員の就労人数や、勤務体制によっては、外出の支援が困難な場合もあり、利用者の元気な方が多いので、この機会を逃さずに家族にも呼びかけ、温泉や観光などにも取り組んでいく。	外出支援のためのボランティアを募り、家族の協力や職員の頑張りで、利用者が戸外の風を感じてもらい、季節を五感で感じ取り、利用者の生き甲斐に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。